

ホクコーMR. ジョーカー[®]粉剤DL

■種類名：シラフルオフェン粉剤
 ■有効成分：シラフルオフェン-----0.50%

■登録番号：第18963号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指す)通称
 ■登録初年：1995.04.26
 ■性状：類白色粉末45μm以下
 浮遊性指数20以下
 ■有効年限：5年
 ■包装：3kg×8袋

【特長】

- 世界で初めての有機ケイ素系殺虫剤でピレスロイド様の殺虫活性を持つ。
- 稲のウンカ類、ヨコバイ類、鱗翅目害虫、イナゴ類、カメムシ類まで、稲に発生するほとんどの害虫に効果を示す。
- だいた、休耕田のカメムシ類に適用がある。

【適用内容】(2020年10月末日現在)

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シラフルオフェンを含む農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イナゴ類 カメムシ類 コブノメイガ	3～4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
		イネドロオイムシ イネミズゾウムシ成虫 フタオビコヤガ	3kg/10a				
		イネツトムシ イネアザミウマ	4kg/10a				
かんしょ	ナカジロシタバ	3回以内		3回以内			
だいた			2回以内	2回以内			
えだまめ			3回以内	3回以内			
水田作物 畑作物 (休耕田)	ヨシ、ササ、ススキ、 セイタカアワダチソウ 等の多年生 雑草が優占 している休 耕田	カメムシ類	3～4kg/10a	—	2回以内		2回以内

【効果・薬害等の注意】

- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を1目盛程度しぼって散布すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ◆ ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにすること。
 - ◆ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 散布器具、容器等の洗浄水は河川等に流さず、空袋は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理すること。

【安全使用上の注意】

- ❖ 散布の際は農薬用マスクなどを着用すること。
作業後はうがいをする。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。散布後は水管理に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。